

イルカ通信

毎月1回発行
1部200円
PDF版は無料でダウンロードできます
(下記参照)

小笠原ホエールウォッチング協会 (OWA)

2003年9月1日 No.011



その後も元気！しし座 生まれの赤ちゃんイルカ

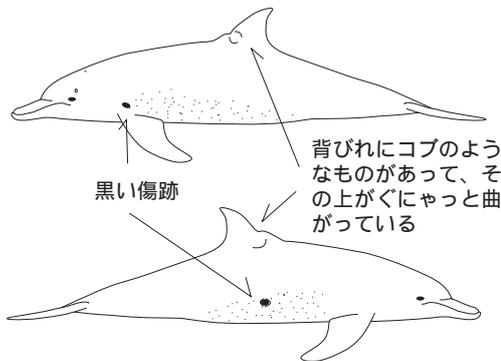
前号で紹介した、背びれの右側に白い模様のあるイルカが産んだ赤ちゃんイルカ（7月25～30日の間に生まれたと推測）は元気に育っています。イルカのウォッチングツアー中（8月18日）に、父島列島のひょうたん島の北にいたのを確認しました。新生児特有の体のシワもすっかりなくなり、お母さんイルカと一緒に泳いでいました。



お母さんイルカの背びれ
右面の白い模様

(イルカウォッチングガイド / OWAイルカ調査隊 渡辺めぐみ)

こぶちゃん (仮称)、今年も現る



昨年の夏にも見られていた“背びれにコブがあって、その上がぐにゃっと曲がったイルカ”がこの夏も確認されています。このイルカはオスのミナミハンドイルカで、今年も少なくとも6月24日、7月13日、8月4日に確認されています。

(OWAイルカ調査隊)

マッコウクジラのウォッチングシーズンも いよいよ本番！

まだまだ暑い小笠原！ 9月からは沖合海域でのマッコウクジラのウォッチングがいよいよ本格化します。

マッコウクジラのウォッチングは、ツアー開催日が限られていますので、詳しくは各ツアー事業者かOWAにお問い合わせください。



小笠原ホエールウォッチング協会
〒100-2101 東京都小笠原村父島字東町

URL <http://www.ogasawara.or.jp/owa>
Tel04998-2-3215 email ow_a@h6.dbn.ne.jp